

令和4年11月第14回松阪市教育委員会定例会会議録

令和4年11月11日（金）教育委員会室

報告事項

報告第43号 松阪市学校規模適正化等検討委員会からの答申について

報告第44号 令和3年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題
に関する調査結果について

報告第45号 令和4年度10月児童生徒の問題行動等について

出席者

教育長	中 田	雅 喜
委員（教育長職務代理者）	長 井	雅 彦
委員	谷 口	雅 美
委員	服 部	美由紀
委員	松 江	茂

出席事務局職員

事務局長	刀 根	和 宜
事務局次長	村 田	佳 之
教育総務担当参事兼教育総務課長	尼 子	宗 成
学校教育課長	金 谷	勝 弘
子ども安全・安心担当参事兼学校支援課長	大 辻	結 花
子ども支援研究センター所長	中 西	明 美

午後1時30分 開会

○教育長

ただいまから令和4年11月第14回松阪市教育委員会定例会を開会いたします。
傍聴の申し出がございましたので、私のほうで許可をいたしましたこと、ご報告申し上げます。

それでは、事項書に従い進めてまいりますので、よろしく願いいたします。

本日は、議決事項はございません。

報告第43号につきまして、事務局から説明願います。

43. 松阪市学校規模適正化等検討委員会からの答申について

（報告第43号 教育総務課長から説明）

○教育長

事務局からの説明に対し、質問、意見はございませんか。

私もこの検討委員会に出席しておりましたので、少し補足させていただきます。答申書の 28 ページをご覧ください。「第 7 章 学校規模適正に伴い検討すべき事項」の「課題事項」といたしまして、4 つの項目を列挙していただきました。①学校施設の計画的改修・整備、②学校給食の提供方式等の見直し、③放課後児童クラブの確保・充実、④幼稚園、保育園、認定こども園及び小中学校間の連携など、学校の再編活性化だけが子どもたちの学ぶ環境づくりではないという御提言をいただきました。これらは教育委員会に与えられた課題であると認識しておりますので、しっかりと学校規模適正化とともに検討してまいりたいと考えております。

何か質問、意見はございませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

本日は、10 月 18 日にこのような答申がなされたという報告案件になります。今後、この答申を尊重する形で市の基本方針案を策定し、改めて定例会に議案として提案いたしますので、よろしくご願ひいたします。それでは、報告第 43 号を承認したいと思いますが、いかがでしょうか。

(委員から「異議なし」の声)

○教育長

異議なしと認めます。よって、報告第 43 号は承認いたしました。

次に、報告第 44 号及び第 45 号につきまして、事務局から説明願ひします。

44. 令和 3 年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査結果について

45. 令和 4 年度 10 月児童生徒の問題行動等について

(報告第 44～45 号 学校支援課長から説明)

○教育長

事務局からの説明に対し、質問、意見はございませんか。

昨年度は不登校の件数が増えて今年度にその手立てを講じているということが、ただいまの説明で分かりました。また、いじめの認知件数について令和 2 年度に比べて減ったという報告がありました。昨今のコロナ禍において、保護者や地域の皆様のご理解と、現場の先生方の献身的な努力があってからこそであると思います。子どもたちに寄り添う過程で、ひょっとしたらいじめに繋がるような案件があったかもしれないけれど、先生方が危機感を持ってしっかりと丁寧に対応していただいた結果、減少に繋がったものと考えております。

何か質問、意見はございませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

それでは、報告第 44 号及び第 45 号を承認したいと思いますが、いかがでしょうか。

(委員から「異議なし」の声)

○教育長

異議なしと認めます。よって、報告第 44 号及び第 45 号は承認いたしました。

※※※

○教育長

報告事項が終了いたしましたので、「その他」に入ります。

委員の皆様から何かございませんか。

◆委員

先日テレビで学校現場における労働時間の削減に関する特集をやっていました。その中で、卒業アルバムに掲載する写真の選別を AI 支援により行う仕組みが開発され、教職員や PTA の作業時間短縮に繋がり非常に効果が上がっていると言っておりました。先生方が撮り溜めた膨大な写真から AI が顔認証により一部の子どもに偏りが生じないよう選別してくれて、先生方はそれらを確認するだけで済むというものでした。これがあれば労働時間短縮に繋がるのではないかと思い紹介しましたが、松阪市の学校ではどんな状況でしょうか。

◎事務局

すべて把握しているわけではございませんが、アルバム作成については校区内の写真店に撮影からアルバム作成まで発注しているような状況です。また、修学旅行や社会見学など学校行事における写真購入については、パスワードで保護されたインターネットサイトに写真をアップして、ご家庭で画像を見ながら購入することができるような仕組みを採用している状況です。AI 支援を導入している学校は聞いたことがありませんので、現時点ではおそらくないと思います。

○教育長

委員の皆さんも馴染みのある紙ベースの卒業アルバムですが、児童生徒数により単価が異なってきて、少人数の学校では割高になっています。現在は GIGA スクールによる一人一台タブレットで学習記録とともにいろんな写真も撮影されポर्टフォリオ的に記録しておりますので、それが個人のアルバムに置き換えることもできるのではないかと議論も始まっています。もしかすると卒業アルバム自体を見直す時期に来ているのかもしれない。委員からご紹介いただいた仕組みについて、ぜひ検討してまいりたいと思います。

他にございませんか。

◆委員

ここ 2~3 年はコロナ禍において学校行事もことごとく制限されてきましたが、今年度はその制限もかなり緩くなってきたような感じを受けています。現時点でコロナ前と比較してどの程度まで戻ってきているのかについて、現状を教えてください。

◎事務局

修学旅行につきましては、昨年度は訪問先が県内に限定されるなど一部制限がございました。また、昨年度 2 年生で実施できなかった学校では、今年度 3 年生が 6 月に 2 年生が 7 月に実施できておりますし、県外にも行けるようになってきました。文化祭や運動会につきましては、コロナ前のように完全には戻っておりませんが、学年別に保護者を入れ替えて実施するなど徐々に戻ってきているような状況です。中体連につきましても、地区大会から全国大会まで制限なく開催されております。

◎事務局

学校における学習内容につきましても、完璧にコロナ前に戻ったというわけではござ

いませんが、制限をかけながらも徐々にコロナ前の状態に戻していつている途中でございます。教職員の研修につきましても、原則、集合研修に戻ってきておりますが、研修会場である学校の感染状況に応じて、オンラインに切り替えるなど臨機応変に対応している状況でございます。

○教育長

それぞれ説明にもあったように、一部制約があるものの、徐々にコロナ前に戻ってきているような状況でございます。子どもたちはマスクをして毎日検温報告するなど感染拡大防止対策を徹底しながらですが、戻りつつあることは確かです。ただ、中学校では学年閉鎖も出てきているように、少しずつ市内学校でも感染状況が拡大しており、これから年末に向けて第8波が非常に懸念されるところです。

他にございませんか。

(委員から「なし」の声)

○教育長

それでは、最後に事務局から次回の定例会の日程報告をお願いいたします。

◎事務局

次回の教育委員会定例会でございますが、

12月20日火曜日、午後1時30分から教育委員会室で開催いたしますのでよろしくお願いいたします。

○教育長

それでは、これもちまして、令和4年11月第14回松阪市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後2時11分 閉会